



7/24

## 時代を超え受け継がれる人形

「青い目の人形」 ギューリック3世夫妻来日

宮原小学校に、シドニー・ギューリック3世夫妻が訪問され生徒たちとの交流を深めました。

ギューリック3世は、昭和初期に日米友好を願って「青い目の人形」を日本に贈る運動をした宣教師の孫にあたる人で、今もその活動を受け継がれています。

戦時中にこの人形の多くがアメリカの贈り物という理由で破棄されましたが、当時宮原小学校の校長であった故廣松朝清さんが「人形に罪はない」と、密かに守ったことから今でも宮原小学校には「パトリシア・ジェーン」と名づけられた人形が残されています。

児童代表として挨拶をした廣松優花さん（下宮）は朝清さんのひ孫にあたり「自分の命より人形を優先したひいおじいちゃんが大好きです」と話されました。

宮原小学校に、シドニー・ギューリック3世夫妻が訪問され生徒たちとの交流を深めました。

ギューリック3世は、昭和初期に日米友好を願って「青い目の人形」を日本に贈る運動をした宣教師の孫にあたる人で、今もその活動を受け継がれています。

戦時中にこの人形の多くがアメリカの贈り物という理由で破棄されましたが、当時宮原小学校の校長であった故廣松朝清さんが「人形に罪はない」と、密かに守ったことから今でも宮原小学校には「パトリシア・ジェーン」と名づけられた人形が残されています。

児童代表として挨拶をした廣松優花さん（下宮）は朝清さんのひ孫にあたり「自分の命より人形を優先したひいおじいちゃんが好きです」と話されました。



▲宮原小学校のみんなと記念撮影



▲2体の人形とギューリック3世夫妻

8/3・16

## 地域で守る、きれいな水

水質浄化活動（東網道地区）

東網道地区において、EM菌団子を使った水質浄化活動が行われ、子ども会を中心に、地区住民39人が携わりました。

この活動は東網道地区では15年続けているもので、町内でも早い段階で取り組みを始めました。

3日に平野誠也さん宅で行われたEM菌団子作りでは、水質の浄化作用を持つEM菌を土に混ぜ、それを子どもたちや地区の人たちが手で丸めて団子を作成しました。

16日には、菌を繁殖させるため2週間ほど乾燥させた団子を地区の水路などに投入して回りました。

地区の人にお話を伺うと「この活動が続けて、東網道の水路には魚や水生植物が戻ってきた。これからも継続していきたい。」と話されました。

東網道地区において、EM菌団子を使った水質浄化活動が行われ、子ども会を中心に、地区住民39人が携わりました。

この活動は東網道地区では15年続けているもので、町内でも早い段階で取り組みを始めました。

3日に平野誠也さん宅で行われたEM菌団子作りでは、水質の浄化作用を持つEM菌を土に混ぜ、それを子どもたちや地区の人たちが手で丸めて団子を作成しました。

16日には、菌を繁殖させるため2週間ほど乾燥させた団子を地区の水路などに投入して回りました。

地区の人にお話を伺うと「この活動が続けて、東網道の水路には魚や水生植物が戻ってきた。これからも継続していきたい。」と話されました。



▲水路に投入され気泡を発生していました



▲みんなで一斉懸命丸めたよ！

8/17 出場おめでとうございます  
全国大会出場激励会

\*

氷川町役場庁議室において、  
全国大会出場者激励会が行われ、出場者に報奨金が手渡されました。出場大会などについては次のとおりです。

【大会名】

第37回九州ブロックスポーツ少年団バレーボール交流大会

【出場者】

氷川ジュニアバレーボールクラブ

竜北東小学校6年

・稲崎 真衣さん(立石)

・岩本 千尋さん(迫)

・田嶋 心さん(高野道)

・富永 愛梨さん(反甫)

・中嶋 日和さん(笹尾)

竜北西部小学校6年

・荒木 和奏さん(若洲)

・小島 詩萌さん(北鹿野)

宮原小学校6年

・赤星 美羽さん(原田)

・緒方 遥月さん(新村南)

・谷口 鈴加さん(有佐)

・塚本 美希さん(下宮)

・廣松 優花さん(下宮)



▲坂本 正さん



▲氷川ジュニアバレーボールクラブの皆さん



▲八代トゥインクルの皆さん

9月以降の大会

【大会名】

第30回全国健康福祉祭あきた大会卓球交流大会

【出場者】

熊本代表チーム

・佐々木 貞行さん(東上宮)

【日時】

9月9日(土)～11日(月)

【会場】

横手体育館(秋田県横手市)



▲佐々木 貞行さん

